

Bio-mc:501

第 60 回「生体機能の解明とその応用に関する研究会」開催のお知らせ

---

バイオエンジニアリング部門 ML 登録会員各位

主査 中村匡徳 (名古屋工業大学)

幹事 氏原嘉洋 (名古屋工業大学)

「生体機能の解明とその応用に関する研究会」第 60 回研究会のご案内

「生体機能の解明とその応用に関する研究会」では、下記要領にて第 60 回研究会を開催いたします。

是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

\*\*\*\*\*

記

○日時：2023 年 11 月 16 日 (木) 16:30~17:30

○場所：名古屋工業大学 2 号館 3 階 0231 (I2) 室

(愛知県名古屋市昭和区御器所町, JR・地下鉄鶴舞駅徒歩 10 分)

○共催：名古屋工業大学先端医用物理・情報工学研究センター, 学術変革領域研究 (B)

「しなやかさ生物学」

○講演者：市川壮彦 (金沢大学 ナノ生命科学研究所 特任助教)

○タイトル：原子間力顕微鏡を用いた生きた細胞のナノスケール表面構造体及び内部構造体観察方法の開発

概要

生きた細胞内現象をタンパク質複合体レベル (数十~数百ナノメートル) のスケールで観察することは生命現象やその破綻に起因する疾患を理解する上で必要不可欠である。このようなスケールの構造を観察するためには、これまで電子顕微鏡や蛍光顕微鏡が用いられてきた。しかし、電子顕微鏡では生きた細胞を観察することはできず、蛍光顕微鏡ではナノスケール構造を観察するのに十分な分解能が得られないといった問題があった。原子間力顕微鏡 (AFM) は生きた細胞を高い分解能で観察することが可能であるが、対象物が柔らかいといった理由によりこれまで高分解能で観察することが難しかった。本講演では AFM を用いて生きた細胞の表面と内部構造を高分解能で観察する新しい技術について紹介する。

問い合わせ先：氏原 嘉洋 (名古屋工業大学 大学院工学研究科 工学専攻)

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町

TEL & FAX: 052-735-5120, Email: ujihara.yoshihiro@nitech.ac.jp

---

氏原 嘉洋

名古屋工業大学 電気・機械工学科 准教授

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所

3号館 404 室

Tel: 052-735-5120

e-mail: [ujihara.yoshihiro@nitech.ac.jp](mailto:ujihara.yoshihiro@nitech.ac.jp)

HP: <http://biomech.web.nitech.ac.jp/>